



千葉支社より、営業関連・設備関連の 2件の説明を受ける！ 4月18日

営業時間の見直しについて

- 1 実施箇所
小見川駅
- 2 実施日
2025年6月1日(日)
- 3 実施内容
改札窓口の営業時間の見直し
(現行)7:30~18:00
↓
(改正)7:40~14:20

派出担当エリアの見直しについて

- 1 実施箇所
千葉土木設備技術センター
- 2 実施日
2025年6月
- 3 実施内容
千葉土木設備技術センター勝浦派出を
木更津に移転する。
要員は変わらない。

《特徴点》

【営業時間の見直し】

- (組合)小見川駅の営業時間を見直す根拠は何か？
(会社) **お客さまのご利用状況**。昼間、夕方を含めご利用状況が減っているため判断した。
(組合)小見川駅に設置の券売機の数は？
(会社)多機能券売機1台、チャージ券売機1台がある。
(組合)営業時間変更後は、定期券等の取扱いはどうなる？
(会社)これまで通り、佐原駅や銚子駅の話せる指定席券売機等を案内する。
(組合)精算件数は具体的にどうなっているのか？
(会社)具体的には分からないが、Suicaの利用も増え、案内件数や精算件数は減っていると聞いている。

【派出担当エリアの見直し】

- (組合)勝浦派出は木更津派出になるということか？
(会社)そうである。
(組合)場所は？
(会社)現在木更津エリアセンターがある場所に配置する。
(組合)派出が見るエリアはどうなるのか？
(会社)現在の派出は、内房線の浜金谷～保田間の境界から、外房線の上総一ノ宮～八積間の境界までを見ているが、見直し後は内房線は君津～青堀間の境界から、外房線は大原～浪花間の境界までとなる。
(組合)木更津にするメリットは？
(会社) **木更津には保線のエリアセンターや電力・信号通信のメンテナンスセンターが配置されており、連携強化という目的がある。**
(組合)実施日は6月だが、「在来線保線部門の将来ビジョンの実現に向けた組織の見直しについて」の施策と同じタイミングで実施するのか？
(会社) **そうである。要員は変わらない。**

**「安全・健康・ゆとり」ある営業・設備職場をつくり出すために、
職場から声を出し、東労組と共にたたかいを出していこう！**